

全国B.M.C.(全国宴会支配人協議会)からの月1回の通信です。

東京五輪、あまちゃんと私的感動…

前号で宮本副会長から「2度目の東京オリンピック開催」について意義深き出稿がなされました。1964年に開催された「第一回東京オリンピック」の強烈な印象は、今でも心の奥底に焼付いております。当時は東北新幹線も未だ整備されておらず、盛岡一東京間は外国並みに!?遠い憧れの地でした。何せ「日本のチベット」と呼ばれていた位ですから…。そんな時代に、父がオリンピック観戦(開会式・陸上競技)に出かけました。私は毎日テレビ観戦に夢中で、友達との話題は毎日オリンピック120%であった事は言うまでもありません。閉会式は「あ〜っ、終わってしまうのか…」と寂しさばかりでした。父が帰り、オリン

ピックのお土産話を、自慢げに友達に伝える事が嬉しくて、嬉しくて…。今にして思えばきっと嫌味な奴に映ったかもしれせん(苦笑)。とは言え、父が手書きでタイム等を記した陸上競技の東京五輪プログラムは、家宝として大切にしています。当時の日本選手の大活躍は今でも語り草ですが、私が強烈に印象に残ったのは100mのボブ・ヘイズや水泳のドン・ショランダ一等の米国勢でした。特に400mリレー決勝でのボブ・ヘイズのゴボウ抜きは強烈の一言!! 思い出しては、You Tubeで感動に浸っております。今でも何かしら外国に憧れを抱き続けておりますが、「将来はアメリカ人になりたい(なれる訳な

いの…)と真剣に思ったアホな「カブれた」小学生でした。同時に、ドラマ等とは違う現実の感動を初めて知った出来事でした。

さて、ドラマと言えばNHK連ドラ「あまちゃん」もついに終了。当地岩手に感動と共に絶大な「あまちゃん効果」をもたらした事は言うまでもありません。具体的に言うと、素潜りの実演で話題となった久慈市小袖海岸の海女センターを7・8月に訪れた方は、約7万5,700人。

これは前年同時期の23倍だそうです。同時に上野のアメ横も放送期間中多くの観光客が訪れたと言う報道を目にし、地元に限らない効果をもたらした事

内容:

・東京五輪、あまちゃんと私的感動…

・中国いいね!

中国 B.M.C.

編集後記

を知りました。地元食文化についても発信が出来たと思います。「うに丼」は解りやすく、受け入れ易いアイテムですが、「まめぶ汁」に関しては、番組では決して「旨いもの」として扱われていた訳では有りませんでした。ミステリアスな感覚で「どんな味?」と視聴者の想像力を掻き立てたアイテム!?も珍しいのでは無いでしょうか。私も岩手在住ながら、あまちゃんのお蔭で初めて「まめぶ汁」を味わいました。最初は「何故、しょっぱい汁の中に、胡桃と黒砂糖の団子が入っているのか?」が理解出来ずに味わっていましたが、食べ続ける内にそのギャップは無くなりました。所でこの「まめぶ汁」、全国B-1グランプリに出展していた事ご存じでしたか?北海道・東北B-1グランプリでは第3位を獲得したこともある、知る人ぞ知るB級グルメだった訳です。願わくば、八

戸の「せんべい汁」に続き、この追い風からグランプリを獲得し、B級グルメのメジャーリーガー!?に躍進して欲しいと思います。加えて、ビックリ表現の「じえ、じえ、じえ」は今年の流行語大賞にでもなったら…と、わくわく感は続きます。

さて、ここで少しばかり近況報告をしたいと思えます。今年7月、総支配人を拝命し3か月余り、ご多分に漏れず取り巻く環境は厳しく、日々奮闘が続いております。至上命題はやはり次世代の人材育成です。その為に何をなすべきか? 早々答えは見つかる訳もなく、私も含めスタッフが「如何に進化するか」を基本に努めて行こうと思えます。「種の起源」のダーウィン曰く、生き残った種は強いものではなく、進化を遂げたもの」と有ります。即ち、ただ変わる意識ではなく、環境に応じて適応する事が大切な訳です。加え

て、浪花節的になりますが「苦は楽の種」と言う格言通り、苦勞無くして楽を知ることは出来ない訳ですから、失敗を恐れずアクティブにトライし、成功を共有出来る環境創造も大切と捉えています。

結びに、これまで私自身、周りの様々な人に支えられて来ました。BMC活動を通して多くの素晴らしい出会い・経験・感動があり、自身の財産として築く事が出来ました。この素晴らしい経験は次世代へ伝える事は勿論の事ですが、次世代BMCが進化を遂げ、増々活性化する事を祈念し、微力ながらお役に立てれば幸いです。

全国 BMC
事務局長

吉田 亮

中国いいね!

皆さん、こんにちは。中国 B.M.C.の瀬島です。

先月末、大阪 B.M.C. 創立40周年祝賀会に出席させていただきました。友好団体、B.M.C. 会員、OB、パートナー会社など多数の出席者を目の当たりにし、その賑わいに、うらやましさを覚えつつ、「やはり会員数を増やすことが一番だ!」との思いを、一層強くして岡山へ帰りました。今季で会長職も終わりとなりますが、最後まで会員増強に努めてまいりま

す。災害の少なさ故か、関東圏の家族連れらから移住先として注目を集めているのも事実です。

岡山県が日本一のものも多数あります。

* デニム(ジーンズ)生産量日本一(倉敷市児島地区は国産ジーンズ発祥の地)

* 学生服生産量日本一(全国 19000 校のうち、15000 校が岡山県のメーカー)

* 麦わら帽子生産量日本一

* 白桃生産量日本一(岡山県の清水白桃シェア 63.2%)

* マスカット・オブ・アレキサ

編集後記

消費増税が実施されることになりました。婚礼や宴席は経過措置法の対象となるということでしたが、ホテル協会及びBIAからは、具体的対応策が紹介されることはありませんでした。またこの先すぐに10%にアップします。次回はしっかり対策を立てられるように、BMCから発信をしようと思います。

朝ドラのあまちゃんが終わりました。そして「ごちそうさん」

す。平年ならば秋風も心地よくなるこの時期になっても、異常気象による豪雨等により、大きな被害が出たと思えば、台風が相次ぎ列島に接近してきたり、10月だというのに真夏日になったりと、全国的に季節外れの暑さとなっています。このような異常な気候ではあっても、我々の業界もシーズン本番となり、忙しい毎日を送られていることと存じます。くれぐれも体調にはご留意ください。ここからは、岡山自慢を

ンドリア生産量日本一(シェア 95.9%)

* ピオーネ栽培面積日本一
* 日本一歴史が長い庶民学校(閑谷学校 1651 年開校 現存の世界最古の学校)

* 日本一高い所にある現存する山城(備中松山城 標高 430m)

* ジャージー牛頭数日本一(全国で約 10000 頭のうち 1/3 が“西の軽井沢”蒜仙に)等々

岡山県に生まれ育った私でさえも知らなかったことが沢山あります。

最後に皆様方にご案内を

させていただきます。以前にも書かせていただいたので、当地区岡山県は全国で一番晴れの日が多いことで「晴れの国 岡山」と呼ばれていることは皆さんもご存知だと思います。それが理由か、次世代エネルギーの代表とも言える太陽光発電施設も多数施工されつつあります。また、岡山県は地震、台風、津波等の自然災害(被害)も極端に少なく、日本一安全に暮らせる県と言っても過言ではないと思いま

させていただきます。

中国 B.M.C. と四国 B.M.C. とで交互に開催している合同研修会を本年は岡山で開催する予定です。本年の研修会は、久しぶりに株式会社エムシイエス 代表取締役遠山詳胡子氏をお迎えし、11月 19 日(火)にホテルグランヴィア岡山にて開催予定です。皆様方の参加をお待ち申し上げております。

私の自慢の岡山にお越しの節には是非お立ち寄りください。心よりお待ちしております。

中国 B.M.C.

会長 瀬島 宏典

が始まりました。料理がテーマなので我々も非常に興味があるところです。

「美味しい料理を作るのは、笑顔を見たいから」。サービスも同じです。世の中を笑顔でいっぱいにしましょう。

先日、東京 BMC の例会でシンポジウムに参加しました。東京 BMC は積極的に勉強会を開催しているようです。他の地区も負けないうように、取り組んでください。

■「いいね!」の予定

10月・・・中国(今回掲載)

11月・・・九州(次回掲載)

12月・・・名古屋

1月・・・北陸

次回九州 B.M.C. 安徳会長です。中国に負けないくらい九州の自慢話をしてください。

全国 B.M.C.

2013-2014 年度会長

ホテルグランヴィア広島
伊藤 保

〒732-0822
広島市南区松原町
1 番 5 号

TEL:
082-262-1111

FAX:
082-262-4050

E-MAIL:
t_ito@hgh.co.jp

Web サイト

URL:
<http://www.e-bmc.com/>